

うちの地域でも、
こんな取り組みが
できるかも！



発表と対話で見えてくる、新しいかたち

自治会のこれから研修会

どんな自治会なら
もっと関わりやすくなるのかなあ



人口減少や少子高齢化が進む今、自治会の役割やかたちは、少しずつ変わり始めています。

本研修会では、外部講師(次世代区長経験者)による講演、ワークショップ参加者の発表、そして“対話”を通じて、自治会の未来を一緒に描いていきます。

新しいかたちを見つけるヒントを共有する場として、ぜひご参加ください。

区のことを考えるのが初めての方も、日々関わっている方も、どなたでも歓迎です！

内容（予定）

- 集落カルテについて
- 報告「自治会研修の歩み」
アルマス・バイオコスモス研究所
代表 水上 聡子氏
- 講演 次世代区長が見た地域のリアル
町内会・自治会サポートセンター
所長 水上 裕太氏
- テーマ別アクションプラン発表
ワークショップ参加者のみなさん
- 意見交換会

今年は対話の場もあります！

町内会・自治会サポートセンター所長

○ゲストスピーカー 水上 裕太氏

福井市内 元自治会長。
30代で自治会長になり地域に寄り添い、運営を支えてきました。
現在はその経験を活かし、様々な相談や運営支援に取り組んでいます。
「誰もが関わりたくなる、オープンな自治会」を目指し、日々活動中。

【人口データで見る坂井市】

合併当時（約20年前）、限界集落はわずか1、準限界集落も37でしたが、令和7年8月現在では、限界集落33、準限界集落149と、約5倍以上に増加しています。

時代とともに地域のつながりや暮らしの基盤が急速に弱まっていることを示しており、自治会のあり方そのものが大きな岐路に立たされています。

とき

11月22日(土)
10:00~12:00

ところ

三国コミュニティセンター
大ホール

主催

坂井市市民協働課

共催

坂井市自治会連合会

TEL 0776-50-3017 Mail machizukuri@city.fukui-sakai.lg.jp

申込はこちらのフォーム
もしくは
電話・メールから！

